

「アヴィエスホームに出合えて良かった」
 モミの木の健やかさと
 暮らしやすさを住むほどに実感

次世代の住まい
CASE 62
 宮城県東松島市
Gさんの家
 取材日/2020年10月



丸くんのドッグランをイメージしたウッドデッキ。長く懐の深い庇がかり、雨の日も丸くと遊んだり縁側感覚でくつろげる



新婚1年目のGさん夫妻。賃貸時代、足が弱い丸くんが床を歩くときに滑る姿を見て心配し、木の床の家を建てようとした。「丸くんのために建てた家です」と笑う。「リビングに丸のケージを取める凹みのスペースをつくること」が間取りの一番の希望でした

他社と家づくりを進めるなかで、希望や好みも伝わらず悩んでいたGさん夫妻。そんなとき、G主人のお父さまから、「実家を建てたアヴィエスホームに相談するよう勧められました。」「紹介された千葉さんは、私たちの要望や好みをすぐ理解して、的確な提案をしてくれました。設計士さんは2回会っただけで、希望がすべて叶う鳥肌が立つくらい完璧なプランを作ってくれました。千葉さんをはじめアヴィエスホームのスタッフさんに出合えなかったら、家づくりを断念していたかもしれませぬ」と奥さま。そして、楽しい家づくりがスタートしました。

G夫妻がまずこだわったのは、大事な家族の丸くんが快適に過ごせる居場所をつくること。また、もともと、自然素材を希望していたことから家の隅々までモミの木の床とスピンオフ壁を採用。「この家に住んでから、以前のように蕁麻疹やアレルギーの症状が出なくなりよく眠れるようになりました。食事もDGHの調理で、すごく美味しくなりました」と話すG主人。

奥さまは、洗濯をラクにするランドリールームや日々の行動を考慮した回遊できる動線、収納などにこだわり、家事の効率化に成功。「家が完成したとき以上に、住んでからの方が暮らしやすさに感激しています。自粛期間も家にいるのが楽しい」と、素敵なお家での新生活を満喫されています。

担当より一言

営業
 千葉

G両親さまが弊社にて建築。4月頃、お父様からお電話にて「紹介！夏頃には両親さまとG様夫妻がモデルハウスをG見学！当初は、丸の正体は取捨して...」と。G夫妻は「モミの家」を宿泊体験して頂き、プラン・資金・プレゼン提出を行い、何度か打合せをしましたが、一時ストップ！(涙)その後、年末に急遽連絡をいただき、めでたく契約となり、プラン・仕様打合せに入りました(笑)。設計の近頃、G様の強いこだわりのあるプランを瞬く間に決定し、いざ着工！近々、G様です。(G様も絶賛・大信頼でした)。完成し、お引渡の際に、丸は最初床を歩いていきましたが、落ち着くとモミの木の床に「たーっ」と腹ばい！「そう、丸はワンちゃんです！先日お邪魔した時にも、モミの木の家で快適に過ごしていますよ」とのこと！うれし限りです。今後とも末永く、宜しくお願い致します。



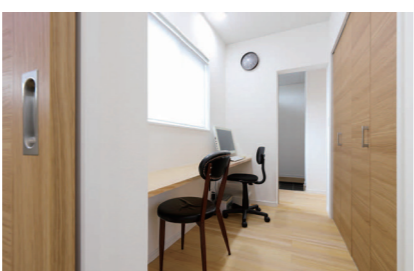
キッチンの前壁と背面の壁に採用したスピンオフは色を変え、ホワイトとグレーの二色使いがモダンさを演出。パントリーもつけてよかったと大満足



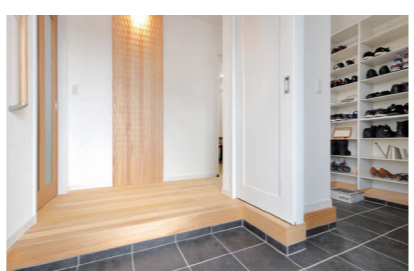
「料理がグンと美味しくなって食事が楽しみになりました。遠赤外線クッキングヒーターのDGH調理器のおかげ」と口をそろえるG夫妻



外構は丸くんが遊べるように設計。玄関に外部物入れも



玄関ホールと引き戸一枚でつながる夫婦の書斎。仕事帰りにここに荷物を置き部屋に入れるよう設計



玄関正面の無垢のデザインウォールが特徴的。玄関脇にはシューズクローゼットと便利な棚を設置



リビングの高い天井と2.2mのハイサッシが豊かな採光と開放感を演出。モミの木と調和する天井の3本の梁はご主人のこだわり。テレビは壁付けにし豊富な収納を設けたことでスッキリとした室内を印象づける



CASE62:宮城県東松島市 Gさんのお宅
 家族構成:ご主人、奥さま、丸くん
 延床面積:約34坪 3LDK+ランドリースペース
 こだわり設備:モミの木の床、スピンオフ



施工例を見ながらじっくり相談して決めた、濃いブラウンの外壁にホワイトサッシが際立つスタイリッシュな外観

家族全員大好きなモミの木の床



「洗濯・乾燥した衣類などをたたんで引き出しにしまう」流れがランドリースペースで完結。奥さまが希望した乾燥機「乾太くん」は洗濯物がふんわり仕上がると満足



浴室とランドリースペース、洗面室(手洗い)とキッチンなど水廻りを集約、動線が短くなり家事効率がアップ



ショールームを見て選んだシステムキッチン。モミの床に合う無垢材とステンレスを合わせたタイプを採用